

営繕工事における
入札時積算数量書活用方式運用マニュアル

平成29年10月

(令和5年3月改定)

国土交通省大臣官房官庁営繕部計画課

はじめに

営繕工事における入札時積算数量書活用方式運用マニュアル(以下「本運用マニュアル」という。)は、国土交通省発注の営繕工事における入札時積算数量書活用方式の実施に関し、発注者及び受注者間における積算数量の確認方法、協議等について円滑な運用がなされるよう手引として整理したものである。

引用通達等

- ・営繕工事における入札時積算数量書活用方式の実施について(平成 29 年3月 14 日付け国地契第 80 号、国営管第 432 号、国営積第 23 号、国北予第 36 号)

本運用マニュアルにおいて、下記の二重線による箱書きに本文を引用している。

--

- ・営繕工事における入札時積算数量書活用方式の実施に係る運用について(平成 29 年3月 14 日付け国営積第 25 号)

本運用マニュアルにおいて、下記の実線による箱書きに本文を引用している。

--

1. 目的

1. 目的

入札時積算数量書活用方式は、営繕工事の請負契約締結後における積算数量に関する協議の円滑化に資するため、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加することを通じ、工事請負契約の締結後において、当該積算数量に疑義が生じた場合に、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議を行うこととする方式である。

本方式の実施の目的は、大きく以下の3点が挙げられる。

- ・契約後に発注者の積算数量に疑義があった場合の受発注者間における協議を円滑に行うことができる。
- ・協議の結果、必要に応じて数量変更を行うことで、適正な請負代金額となり、契約の適正化に資するとともに営繕工事の品質確保につながる。
- ・発注者の積算数量に関して、発注者が受注者からの協議に応じることを明確にすることで、入札参加者による発注者積算数量の活用が促進され、入札参加者の積算の一層の効率化に寄与する。

2. 用語の定義

2. 用語の定義

- (1) この要領において「数量基準」とは、公共建築工事積算基準(平成 15 年3月 31 日付け国営計第 196 号)第5(3)に定める「公共建築数量積算基準」及び「公共建築設備数量積算基準」をいう。
- (2) この要領において「積算数量」とは、工事費を算出するために必要となる数量について、数量基準に基づき発注者が算出した数量をいう。
- (3) この要領において「入札時積算数量書」とは、発注者が入札時において積算数量として、公共建築工事積算基準第4に定める「公共建築工事内訳書標準書式」に基づき作成した種目別内訳、科目別内訳、中科目別内訳及び細目別内訳の名称、数量及び単位を取りまとめて示す書面(電磁的記録に記録されたものを含む。)をいう。
- (4) この要領において「工事費内訳書」とは、「工事費内訳書の提出について」(平成 27 年3月6 日付け国地契第 84 号、国官技第 279 号、国営計第 107 号)又は「工事費内訳書の提出について」(平成 27 年3月6日付け国営管第 560 号、国営計第 114 号)に基づき、第 1 回の入札において入札参加者から提出される工事費内訳書をいう。

「公共建築数量積算基準」及び「公共建築設備数量積算基準」は、予定価格のもととなる工事費の算定の基本となる数量に関し、その計測、計算、区分の方法を規定したものである。

なお、「入札時積算数量書別紙明細」の定義は、「8. 入札時積算数量書別紙明細の公開」の「(1)入札時積算数量書別紙明細について」による。

3. 対象工事

3. 対象工事

競争入札に付する全ての営繕工事に適用する。

本方式は、一般競争入札、工事希望型競争入札及び指名競争入札に付する営繕工事に適用する。なお、随意契約及び設計・施工一括発注方式のような設計を含む事業は手続き上、発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が同数量書に基づく工事費内訳書を提出する段階がないため適用外とする。

4. 対象工事である旨の明示等

4. 対象工事である旨の明示等

(1) 本方式の対象工事である旨の明示は、次に掲げる契約方式ごとに、それぞれ次に掲げる書面(以下「入札説明書等」という。)への記載(電磁的記録を含む。)により行うものとする。

- ① 一般競争入札の場合: 入札公告及び入札説明書
- ② 工事希望型競争入札の場合: 送付資料
- ③ ②以外の指名競争入札の場合: 指名通知書

(2) (1)の記載は、別記1の記載例によるものとする。

(別記1)入札説明書等における記載例

(別記1)入札説明書等における記載例

○. 入札時積算数量書活用方式の適用

- ① 本工事は、入札時積算数量書活用方式の対象工事である。本方式では、入札時において発注者が入札時積算数量書を示し、入札参加者が入札時積算数量書に記載された積算数量を活用して入札に参加することを通じ、工事請負契約の締結後において、当該積算数量に疑義が生じた場合に、発注者及び受注者は、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議を行うことができる。

なお、入札時積算数量書に記載された積算数量については、当該積算数量に基づく工事費内訳書の提出や契約締結後における工事の施工を求めるものではない。

- ② 受注者は、入札時積算数量書に記載された積算数量に疑義が生じた場合は、直ちに協議を求めるものとする。ただし、当該疑義に係る積算数量の部分の工事が完了した場合、協議を求めることができないものとする。
- ③ 受注者からの請求による①の協議は、入札時積算数量書における当該疑義に係る積算数量と、これに対応する工事費内訳書における当該数量とが同一であると確認できた場合にのみ行うことができるものとする。
- ④ ①の協議(発注者が請求する場合も含む。)は、入札時積算数量書に基づき行うものとする。ただし、入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目(設計図書において施工条件が明示された項目を除く。)を除く。
- ⑤ ①の協議の結果、入札時積算数量書に記載された積算数量に訂正が必要となった場合は、契約書、設計図書及び数量基準に定めるところによるものとする。

競争入札に付する営繕工事について、入札説明書等で入札時積算数量書活用方式の対象工事であることを明示する。

5. 入札時積算数量書活用方式の実施手続

5. 入札時積算数量書活用方式の実施手続

(1) 入札時積算数量書の取扱い

入札時積算数量書は、入札説明書等の添付資料として、交付し公開するものとする。

入札時積算数量書に記載された積算数量については、入札時積算数量書に基づく工事費内訳書の作成や契約締結後における工事の施工を義務付けるものではないが、積算数量に疑義が生じた場合における発注者と受注者との協議は、入札時積算数量書に基づき行うものとする。

入札時積算数量書は、入札説明書等の添付資料であって、設計図書ではないことから、入札時積算数量書にある数量ごおりの施工(履行)を求めるための「契約数量」にはならない。よって、入札時積算数量書にある数量の施工確認・検査は行わない。

また、入札参加者に入札時積算数量書の活用を義務づけるものではないため、入札参加者が入札時積算数量書の積算数量と異なる数量を用いた工事費内訳書を提出したとしても、その入札を無効とすることはない。

(2) 入札時積算数量書に対する質問及び回答

入札参加者は、入札時積算数量書に記載された内容について質問することができる。この場合における質問及び回答は、入札説明書等に対する質問として行うものとする。なお、受注者は、当該質問の有無にかかわらず、契約締結後に積算数量に疑義が生じた場合には、積算数量に関する協議を求めることができることに留意するものとする。

(別記1) 入札説明書等における記載例

(別記1) 入札説明書等における記載例

- . 入札説明書【工事希望型競争入札については「送付資料」、工事希望型競争入札以外の指名競争入札については「指名通知」と読み替える。以下同じ。】に対する質問
 - この入札説明書(入札時積算数量書を含む。)に対する質問がある場合においては、次に掲げるところに従い、書面(様式は自由)により提出するものとする。
- . 工事費内訳書の提出
 - (1) 第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書の提出を求める。なお、郵便による入札の場合は、当該工事費内訳書を表封筒と入札書を入れた中封筒の間に入れて郵送するものとする。

- (2) 工事費内訳書の様式は自由であるが、記載内容は、少なくとも入札時積算数量書に掲げる種目別内訳、科目別内訳、中科目別内訳及び細目別内訳に相当する項目に対応するものの数量、単位、単価及び金額を表示したもの(ただし、商号又は名称、住所及び工事名を記載すること。)でなければならない。
- (3) 工事費内訳書は、○. ③の確認において用いる場合を除き、入札及び契約上の権利義務を生じるものではない。

入札参加者は、入札手続き時に入札時積算数量書及び入札時積算数量書別紙明細に疑義が生じた場合には、質問受付期間中に質問することができる。発注者は、入札参加者から質問を受け付けた場合、確認の上、必要に応じて積算数量を訂正し、訂正後の積算数量を公開する。

なお、入札時積算数量書及び入札時積算数量書別紙明細の位置づけは下表となるため、その質問回答書も設計図書ではないことに留意するとともに、質問回答書も区別して作成するものとする。

	工事請負契約書第1条※ における設計図書	工事請負契約書第18条 の2における契約事項
「入札時積算数量書」及び「質問回答書(入札時積算数量書に関するもの)」	該当しない	該当する
「入札時積算数量別紙明細」及び「質問回答書(入札時積算数量別紙明細に関するもの)」	該当しない	該当しない

※発注者及び受注者は、この契約書(頭書を含む。以下同じ。)に基づき、設計図書(別冊の図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書をいう。以下同じ。)に従い、日本国の法令を遵守し、この契約(この契約書及び設計図書を内容とする工事の請負契約をいう。以下同じ。)を履行しなければならない。

(5) 積算数量に関する協議

- ① 受注者は、入札時積算数量書に記載された積算数量に疑義が生じた場合は、直ちに協議を求めるものとする。ただし、当該疑義に係る積算数量の部分の工事が完了した場合、協議を求めることができないものとする。
- ② 受注者からの請求による①の協議は、入札時積算数量書における当該疑義に係る積算数量と、これに対応する工事費内訳書における当該数量とが同一であると確認できた場合にのみ行うことができるものとする。

- ③ 入札時積算数量書に記載された積算数量に関する協議(発注者が請求する場合を含む。)は、入札時積算数量書に基づき行うものとする。ただし、入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目(設計図書において施工条件が明示された項目を除く。)を除くものとする。
- ④ ③の協議の結果、入札時積算数量書に記載された積算数量に訂正が必要となった場合は、契約書、設計図書及び数量基準に定めるところによるものとする。

受注者が積算数量に疑義が生じた場合の確認の請求は、協議を行う積算数量の部分に関する施工が終了するまでに行う。なお、受注者は、施工に先立ち、施工計画書の作成や材料調達のための発注の際に数量を算出・確認すると思われ、この段階で疑義数量の有無が判明すると考えられるので、受注者に対して早めの確認の請求を行うように呼びかけることも必要である。

協議を求めるとあって、契約書第18条の2第1項に基づく受注者からの確認の請求においては、当該積算数量に対して疑義を生じるに至った根拠資料を提出してもらう。

また、全ての数量が一致している必要はなく、当該疑義数量に関して数量が一致していれば、協議が可能とする。

別添-1及び別添-2のフロー及び様式例を参考に協議を行う。

6. 対象工事の契約書

4. 対象工事である旨の明示等

(3) 本方式を適用する工事においては、契約締結後において、入札時に発注者が示した積算数量に疑義が生じたときは、入札時積算数量書に基づき、積算数量に関する協議を行うこととなることを合意する。このため、契約書(「工事請負契約書の制定について」(平成7年6月30日付け建設省厚契発第25号)又は「官庁営繕部所掌の工事に係る工事請負契約書の制定について」(平成7年9月5日付け建設省営管発第556号)の別冊をいう。)に別記2に掲げる事項を記載するものとする。

なお、積算数量に関する協議の結果、請負代金額を変更するときは、契約書第24条に定めるところによるものとする。

(別記2)契約書における記載例

(別記2)契約書における記載例

(入札時積算数量書に疑義が生じた場合における確認の請求等)

第18条の2 受注者は、入札時に発注者が示した入札時積算数量書(一式とされた細目(設計図

書において施工条件が明示された項目を除く。)を除く。以下単に「入札時積算数量書」という。)に記載された積算数量に疑義が生じたときは、その旨を直ちに監督職員に通知し、その確認を請求することができる。ただし、当該疑義に係る積算数量の部分の工事が完了した場合、確認を求めることができないものとする。

- 2 前項の請求は、入札時積算数量書における当該疑義に係る積算数量と、これに対応する受注者が入札時に提出した工事費内訳書における当該数量とが同一であると確認できた場合のみ行うことができるものとする。
- 3 監督職員は、第1項の請求を受けたとき又は自ら入札時積算数量書に記載された積算数量に誤謬又は脱漏を発見したときは、直ちに確認を行わなければならない。
- 4 前項の確認の結果、入札時積算数量書の訂正の必要があると認められるときは、発注者は、受注者と協議して、これを行わなければならない。
- 5 前項の訂正が行われた場合において、発注者は、請負代金額の変更の必要があると認められるときは、第24条に定めるところにより、当該変更を行うものとする。この場合における第24条第1項本文の規定による協議は、訂正された入札時積算数量書に記載された積算数量に基づき行うものとする。

入札時積算数量書の扱いについては、契約書に契約事項として、その位置付けを規定しており、入札時積算数量書の数量は、工事請負書第18条の2に基づく確認請求、協議、請負代金額の変更を行う場合の基となる。

7. 入札時積算数量書の公開項目等

- (1)各工種における数量公開項目については、別添－3～別添－5「数量公開項目一覧」の「数量公開項目」の「数量書」を標準とする。
- (2)入札時積算数量書に添付する入札時積算数量書説明書は別添－6を参考とする。

8. 入札時積算数量書別紙明細の公開等

2. 入札時積算数量書別紙明細の公開等

(1)入札時積算数量書別紙明細について

「入札時積算数量書別紙明細」とは、入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目のうち、必要に応じて別途作成される当該細目の根拠となる名称、数量及び単位を取りまとめて示す書面(電磁的記録に記録されたものを含む)。また、入札時積算数量書において、数量を一式としている共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等について、必要に応じて別途作成される各費用の根拠となる名称、数量及び単位を取りまとめて示す共通仮

設費明細書、現場管理費明細書及び一般管理費等明細書を含むものとする。ただし、数量基準において数量算出の方法が規定されていないものは除くことができる。

(2) 入札時積算数量書別紙明細の公開

「入札時積算数量書別紙明細」は、全て公開するものとする。なお、原則として見積りを行うために必要な図面及び仕様書の交付に併せて公開するものとする。

(3) 入札時積算数量書別紙明細の取扱い

「入札時積算数量書別紙明細」は、入札参加者の適切かつ迅速な見積りに資するための参考資料であり、契約書第1条にいう設計図書及び18条の2にいう入札時積算数量書ではない。

(1) 数量基準において数量算出の方法が規定されていないもので「入札時積算数量書別紙明細」から除くことができるとしているものは、具体的に下記のものとする。

A) 計画数量(任意仮設。ただし、参考図等により提示された場合は公開対象となる。)

B) 計画数量(計画図等の違いにより数量が異なるもの)

C) 製造業者及び専門工事業者等により数量が異なるもの

D) 他の細目の数量により算定されるもの(スクラップ控除など)

E) 労務費の類(施工費、接続費、搬入・据付費など)

F) 他の細目の金額で算出するもの(機械設備工事のスリーブ、形鋼振れ止め支持など)

(2) 各工種における数量公開項目については、別添—3～別添—5「数量公開項目一覧」の「数量公開項目」の「別紙明細」を標準とする。

(3) 工事費内訳書の提出において、入札時積算数量書別紙明細に対応した工事費内訳書の提出は義務としていない。

(4) 入札時積算数量書別紙明細に添付する入札時積算数量書別紙明細説明書は別添—7を参考とする。

9. 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算

1. 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算

(1) 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算は、公共建築工事積算基準 第8(設計変更における工事費)の規定に準じるものとする。

(2) 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算における共通費の算定は、公共建築工事共通費積算基準(平成15年3月31日付け国営計第196号)2(7)、3(7)及び4(4)の規定に準じるものとする。

(3) 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算に用いる単価及び価格は、公共建築工事標準単価積算基準(平成19年2月15日付け国営計第145号)第1編5(設計変更時の取り扱い)の規定に準じるものとする。

- (4) 入札時積算数量書の訂正に伴う工事費の積算に用いる数量は、入札時積算数量書の訂正の対象となった積算数量及び当該積算数量に関連する項目の、訂正後の積算数量における訂正分の数量とする。

入札時積算数量書の訂正は、設計変更ではないが、その工事費の積算は、設計変更における工事費の積算と同様に行うものとする。

10. 設計変更における積算数量書の提示等

3. 設計変更における積算数量書の提示等

(1) 設計変更における積算数量書について

契約書第 18 条及び第 19 条の規定により行われる設計図書の訂正又は変更に伴う請負代金額の変更(以下「設計変更」という。)における積算数量書は、公共建築工事積算基準第4に定める「公共建築工事内訳書標準書式」に基づき作成した種目別内訳、科目別内訳、中科目別内訳及び細目別内訳の名称、数量及び単位を表示するものとして、設計変更の対象となる積算数量をとりまとめたものをいう。

(2) 設計変更における積算数量書の提示

設計変更における積算数量書を受注者に提示するものとする。

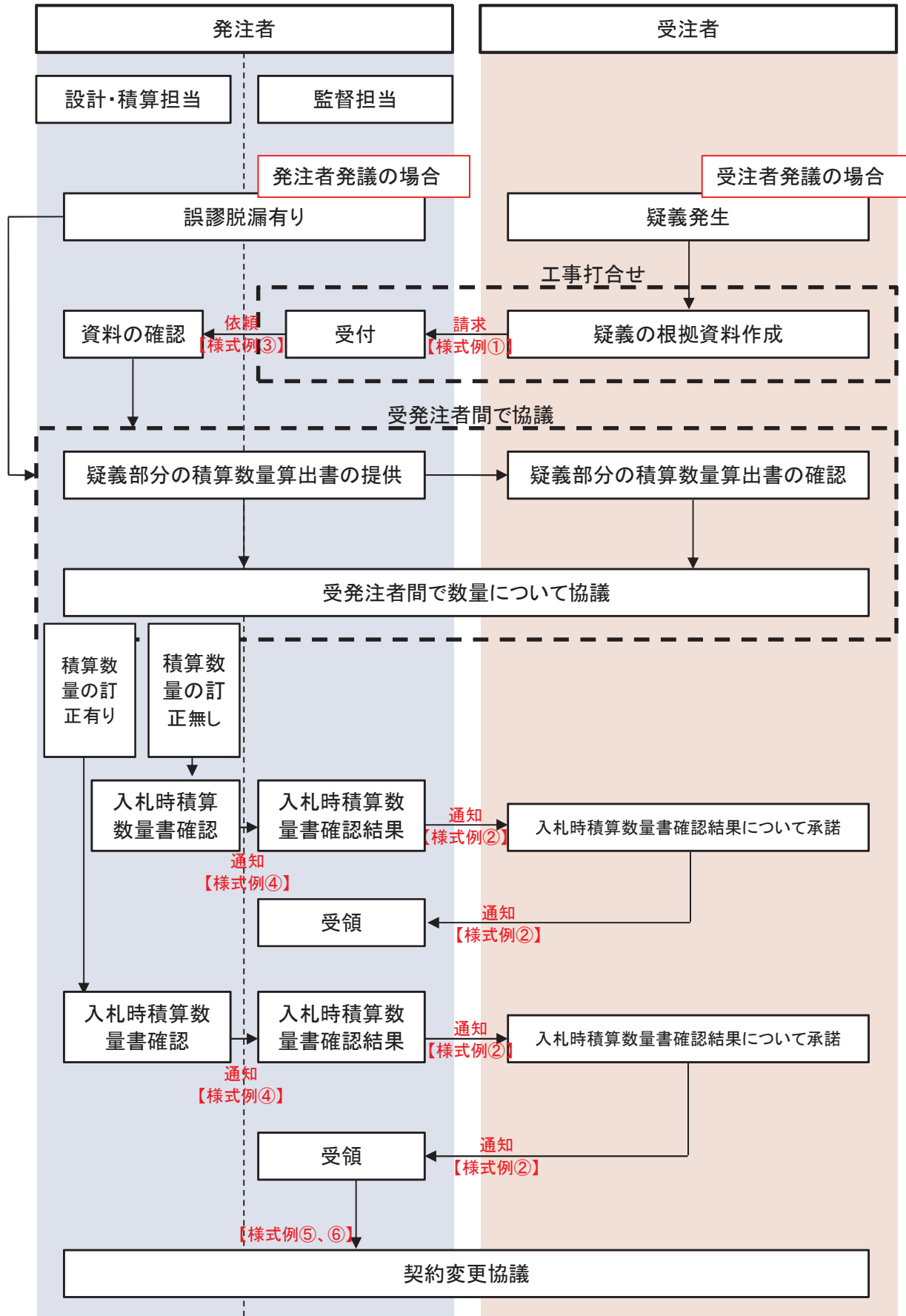
(3) 設計変更における積算数量書の取扱い

設計変更における積算数量書は、適正な設計変更に資するための参考資料であり、契約書第1条にいう設計図書及び第 18 条の2にいう入札時積算数量書ではない。

設計変更では、受発注者間において、変更内容に関連する数量においても協議を行うことになる。その際、円滑な協議のために、積算数量書を受注者に提示することを原則としている。

また、設計変更の数量についても設計図書及び数量基準に定めるところにより行うが、その積算数量書は、設計図書でも入札時積算数量書でもないことに留意し、変更契約後に疑義が生じた場合は、協議対象とならないので、設計変更時に十分に確認を行う。

入札時積算数量書活用方式に係る協議のフロー



契約書第18条の2第1項及び第3項の用紙（様式例）

様式例 ①

工 事 打 合 せ 書

令和〇年〇月〇日

工事名： ○○○建築改修その他工事

主任監督員	○○○○	監督員	□□□	現場代理人	△△△	
打合せ者				打合せ場所		
NO	内 容	回 答		処 理 方 法		
発議者	協議日	設 計 (積 算)			備 考	
		建	電	機		

※疑義に係る根拠資料は別途提出する。

令和〇年〇月〇日

〇〇建設(株)
現場代理人 殿

国土交通省〇〇〇地方整備局
〇〇〇営繕事務所
総括監督員

入札時積算数量書に対する確認結果について(通知) (案)

工事名称:〇〇〇建築改修その他工事 において、
入札時積算数量書における以下の積算数量について確認をしたので通知します。

入札時積算数量書確認結果

頁	科目	中科目	細目	摘要	当初		確認数量	
					数量	単位	数量	単位

変更契約予定 第〇回

国土交通省〇〇〇地方整備局
〇〇〇営繕事務所
総括監督員 殿

承 諾 書

入札時積算数量書の確認数量に異存はありません。

令和〇年〇月〇日
〇〇建設(株)
現場代理人

事務所長から積算担当課長宛の用紙(様式例)

様式例 ③

令和〇年〇月〇日

〇〇〇地方整備局 営繕部
〇〇課長 殿

総括監督員
〇〇 〇〇

入札時積算数量書確認依頼通知書

下記工事について、別紙のとおり入札時積算数量書を確認依頼したいので通知する。

記

工 事 名

工 期 令和 年 月 日
令和 年 月 日

請 負 代 金 額 000, 000千円

受 注 者 株式会社 ○●○

令和〇年〇月〇日

総 括 監 督 員
〇〇 〇〇 殿

〇〇〇地方整備局 営繕部
〇〇課長 〇〇 〇〇

入札時積算数量書確認通知書

下記工事について、確認し

〔 別紙のとおり入札時積算数量書を訂正したので、
入札時積算数量書の訂正が無かったので、 〕 通知する。

記

工 事 名

工 期 令和 年 月 日
令和 年 月 日

請 負 代 金 額 〇〇〇, 〇〇〇千円

受 注 者 株式会社 〇●〇

別紙

入札時積算数量書確認

頁	科目	中科目	細目	摘要	当初		確認数量	
					数量	単位	数量	単位

協 議 書

決 裁	契約担当課	予算担当課	積算担当課				起 案 施 行	令和 年 月 日
	契約担当	課長	課 長	補 佐	當繕技術専門官			
		予算担当	建築積算	電気積算	機械積算			〇〇〇〇課 起案者 〇〇 〇〇
	設計担当課							
	課 長		補 佐					
	建築設計	電気設計	機械設計	主任監督員				令和 年 月 日

工 事 名

工 期 令和 年 月 日
 令和 年 月 日

請 負 代 金 額 〇〇〇, 〇〇〇千円

受 注 者 株式会社 ○●○

変 更 見 込 金 額 千円

変 更 契 約 予 定 第〇回

入札時積算数量書数量訂正事項 :

訂正 あり （正誤表のとおり）
 なし

入札時積算数量書正誤表

工事名： _____

頁	科目	中科目	細目	摘要	当初		確認数量	
					数量	単位	数量	単位

（変更事項及び変更理由）	
（変更事項） 起案 令和○年○月○日	（変更理由）
4. 入札時積算数量の変更 (0.0 %) 工事請負契約書第18条の2第3項に基づく請負代金額の変更	工事請負契約書第18条の2第3項に基づく協議の結果、数量に差違が確認され、請負代金額変更の必要が生じたため。

(別添-3)

数量公開項目一覧（建築工事（新営））

※1 入札時積算数量書の数量公開項目
 ※2 入札時積算数量書別紙明細の数量公開項目

数量公開項目凡例

- 入札時積算数量書又は入札時積算数量書別紙明細での数量公開項目
- 入札時積算数量書で「1式」として数量公開し、入札時積算数量書別紙明細はつけない

名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
直接仮設				先付けタイル用型枠	m2	○		壁花こう岩張り	m2	○	
遣方	1式		○	円形打放し型枠	m	○		壁花こう岩役物	m	○	
墨出し	1式		○	型枠運搬	m2	○		壁大理石張り	m2	○	
養生	1式		○	耐震スリット	m	○		壁大理石役物	m	○	
整理清掃後片付け	1式		○	目地棒	m	○		開口部枠大理石	m,か所	○	
地足場	1式		○	スリーブ	か所	○		ライニング甲板花こう岩	m	○	
外部足場	1式		○	(外部仕上)				膳板大理石	m	○	
内部躯体足場	1式		○	打放し面補修	m2	○		開口部枠花こう岩	m,か所	○	
内部仕上足場	1式		○	型枠	m2	○		平ボーダー花こう岩	m	○	
災害防止	1式		○	型枠運搬	m2	○		段ボーダー花こう岩	m	○	
仮設材運搬	1式		○	(内部仕上)				くつずり花こう岩	m	○	
				打放し面補修	m2	○		タイル			
				型枠	m2	○		(外部)			
土工				型枠運搬	m2	○		床タイル張り	m2	○	
すきとり	1式		○	鉄骨				床役物タイル張り	m	○	
根切り	1式		○	(本体鉄骨)				階段床タイル張り	m2	○	
床付け	1式		○	切板鋼板	t	○		壁タイル張り	m2	○	
杭間ざらい	本	○		形鋼	t	○		壁役物タイル張り	m	○	
埋戻し	1式		○	角形鋼管	t	○		タイル型枠先付け	m2	○	
盛土	1式		○	平鋼	t	○		型枠先付け役物タイル張り	m	○	
構内敷きならし	1式		○	丸鋼	t	○		(内部)			
山留め	1式		○	鉄骨スクラップ控除	1式	-		床タイル張り	m2	○	
排水	1式		○	工場加工組立	t	○		床役物タイル張り	m	○	
乗入れ構台	1式		○	工場錆止め塗装	m2, t	○		階段床タイル張り	m2	○	
土工機械運搬	1式	-		溶融亜鉛めっき	t	○		壁タイル張り	m2	○	
				鉄骨運搬	t	○		壁役物タイル張り	m	○	
				現場建方	t	○		木工			
地業				高力ボルト類	t	○		(躯体)			
(地業)				高力ボルト類締付け	本	○		土台	m3	○	
砂利地業	m3	○		現場溶接	m	○		柱	m3	○	
捨コンクリート地業	m3	○		現場錆止め塗装	m2	○		特殊柱	m3	○	
床下防湿層敷き	m2	○		(付帯鉄骨等)				梁	m3	○	
砂敷き	m2	○		鉄骨階段	か所	○		方杖	m3	○	
地盤の載荷試験	1式	-		カーテンウォール取付け1次ファスナー	か所	○		筋かい	m3	○	
(既製コンクリート杭地業)				スリーブ	か所	○		大引	m3	○	
既製コンクリート杭	本	○		アンカーボルト	本	○		床束	m3	○	
施工費	1式	-		溶接部試験	か所	○		根がらみ貫	m3	○	
杭頭処理	本	○		デッキプレート等	m2	○		根太等	m3	○	
杭頭補強	本	○		デッキ受け金物	か所	○		梁	m3	○	
				外周コンクリート止	m	○		小屋束	m3	○	
				軽量形鋼構造	m	○		斜材	m3	○	
(場所打ちコンクリート杭地業)				柱底均しモルタル	か所	○		棟木・母屋	m3	○	
普通コンクリート	m3	○		スタッドボルト	本	○		桁行筋かい等	m3	○	
構造体強度補正	1式	-※		仮設金物	1式	-		垂木	m3	○	
異形鉄筋	t	○		鉄骨足場	1式		○	間柱	m3	○	
鋼板	t	○		(耐火被覆)				まぐさ・窓台等	m3	○	
鋼材類スクラップ控除	1式	-		耐火被覆	m2, m	○		貫	m3	○	
施工費	1式	-		既製コンクリート				木ずり	m3	○	
杭頭処理	m3	○		(外部)				床構造用面材	枚	○	
杭の載荷試験	本	○		ALCパネル	m2	○		壁構造用面材	枚	○	
				押出成形セメント板	m2	○		屋根野地板	枚	○	
				押出成形セメント板役物	m	○		土台用アンカーボルト	か所	○	
鉄筋				既製コンクリート板	m2	○		接合金物	か所	○	
(躯体)				(内部)				階段	か所		
異形鉄筋	t	○		コンクリートブロック	m2	○		木材加工	1式		○
鉄筋スクラップ控除	1式	-		コンクリートブロック化粧目地加算額	m2	○		防腐・防蟻処理	m2	○	
鉄筋加工組立	t	○		ALCパネル	m2	○		木材運搬	1式		○
スパイラル筋	t	○		押出成形セメント板	m2	○		仮設金物	1式		○
ガス圧接	か所	○		押出成形セメント板役物	m	○		木躯体足場	1式		○
特殊な鉄筋継手	か所	○		開口部補強	か所	○		建方	m2	○	
帯筋溶接	か所	○						(仕上) 部位別			
鉄筋運搬	t	○		防水				胴縁	m2	○	
梁貫通孔補強	か所, t	○		(外部)				下地用合板	m2	○	
溶接金網敷き	m2	○		アスファルト防水	m2	○		軒天井下地	m2	○	
地中梁主筋受台	1式	-※		合成高分子系ルーフィングシート防水	m2	○		軒天井下地用合板	m2	○	
(外部仕上)				塗膜防水	m2	○		瓦棒葺屋根下地	m2	○	
異形鉄筋	t	○		ケイ酸質系塗布防水	m2	○		雨押え	m	○	
溶接金網敷き	m2	○		伸縮調整目地	m	○		広小舞	m	○	
(内部仕上)				成形緩衝材	m	○		登りよど	m	○	
異形鉄筋	t	○		防水入隅処理	m	○		横羽目板張り・縦羽目板張り	m2	○	
溶接金網敷き	m2	○		シーリング	m	○		化粧天井板張り	m2	○	
コンクリート				防水立上がり保護	m2, m	○		笠木	m	○	
(躯体)				防水層押え金物	m	○		鼻隠し	m	○	
普通コンクリート	m3	○		(内部)				破風板	m	○	
コンクリート打設手間	1式	-		アスファルト防水	m2	○		面戸板	m	○	
ポンプ圧送	1式	-		合成高分子系ルーフィングシート防水	m2	○		額縁	m	○	
打継ぎ処理	m	○		塗膜防水	m2	○		窓枠	m	○	
止水板	m	○		シーリング	m	○		見切り縁	m	○	
構造体強度補正	1式	-		石				回り縁	m	○	
コンクリート足場	1式		○	(外部)				陸ひさし	か所	○	
(外部仕上)				床花こう岩張り	m2	○		土台	m	○	
無筋コンクリート	m3	○		階段花こう岩張り	m	○		床組置下地	m2	○	
(内部仕上)				壁花こう岩張り	m2	○		床組フローリング下地	m2	○	
無筋コンクリート	m3	○		壁花こう岩役物	m	○		床組	m2	○	
型枠				笠木花こう岩	m	○		頭つなぎ	m	○	
(躯体)				(内部)				敷居受け材	m	○	
普通合板型枠	m2	○		床花こう岩張り	m2	○		間仕切下地	m2	○	
打放し合板型枠	m2	○		床ボーダー花こう岩	m	○		胴縁	m2	○	
床型枠用鋼製デッキプレート	m2	○		幅木大理石	m	○					

数量公開項目一覧（建築工事（新営））

名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
天井下地	m2	○		床防水モルタル塗り	m2	○		天井ロックウール化粧吸音板張り	m2	○	
縁甲板張り	m2	○		排水溝モルタル塗り	m	○		(内部)			
上がりがまち	m	○		階段モルタル塗り	m2	○		床ビニル床タイル張り	m2	○	
横羽目板張り・縦羽目板張り	m2	○		外壁モルタル塗り	m2	○		床ゴム床タイル張り	m2	○	
化粧柱	本	○		薄付け仕上塗材	m2	○		床ビニル床シート張り	m2	○	
化粧半柱	本	○		厚付け仕上塗材	m2	○		タイルカーペット張り	m2	○	
敷居	m	○		複層仕上塗材	m2	○		カーペット敷き	m2	○	
かもし	m	○		笠木モルタル塗り	m	○		合成樹脂塗床	m2	○	
中がもし	m	○		笠木こて仕上げ	m	○		床フローリング張り	m2	○	
畳寄せ	m	○		水切りモルタル塗り	m	○		畳敷き	枚	○	
幅木	m	○		建具周囲防水モルタル充填	m	○		ビニル幅木	m	○	
付けがもし	m	○		マスチック塗材塗り	m2	○		壁せっこうボード張り	m2	○	
回り縁	m	○						壁繊維強化セメント板張り	m2	○	
なげし	m	○		(内部)				壁紙張り	m2	○	
押入れ	か所	○		床コンクリート直均し仕上げ	m2	○		壁ガラスウール吸音板張り	m2	○	
窓枠	か所	○		床モルタル塗り	m2	○		壁合成樹脂発泡材打込み	m2	○	
窓敷居	m	○		セルフレベリング材塗り	m2	○		耐火間仕切壁	m2	○	
窓がもし	m	○		階段下地モルタル塗り	m2	○		壁吹付け硬質ウレタンフォーム	m2	○	
窓額縁	m	○		階段モルタル塗り	m2	○		天井せっこうボード張り	m2	○	
出入口枠	か所	○		ビット防水モルタル塗り	m2	○		天井化粧せっこうボード張り	m2	○	○
(仕上) 部材別				幅木モルタル塗り	m	○		天井不燃積層せっこうボード張り	m2	○	
下地材	m2	○		壁モルタル塗り	m2	○		天井ロックウール化粧吸音板張り	m2	○	
造作材	m2	○		薄付け仕上塗材	m2	○		天井繊維強化セメント板張り	m2	○	
集成材	m2	○		厚付け仕上塗材	m2	○		システム天井	m2	○	
板材	m2	○		軽量骨材仕上塗材	m2	○		天井吹付け硬質ウレタンフォーム	m2	○	
合板	m2	○		柱型モルタル塗り	m2	○		スラブ下合成樹脂発泡材打込み	m2	○	○
木材加工	1式		○	梁型モルタル塗り	m2	○					○
防腐・防蟻処理	m2	○		モルタル役物	m	○					
防虫処理	m2	○		建具周囲モルタル充填	m	○		ユニット及びその他			
木材運搬	1式		○	キャスト耐火物	m2	○		(外部)			
施工費	1式		○	建具				煙突用成形ライニング材	m	○	○
				(アルミニウム製建具)				くつふきマット	か所	○	○
				AW	か所	○		屋上金属製手すり	m	○	
屋根及びとい				AG	か所	○		(内部)			
(外部)				AD	か所	○		フリーアクセスフロア	m2	○	
長尺金属板葺き	m2	○		運搬、取付け	1式	-		案内板	か所	○	
折板葺き	m2	○		(鋼製建具)				室名札	か所	○	
金属屋根役物	m, か所	○		SD	か所	○		ピクトグラフ	か所	○	
ルーフトレン	か所	○		SG	か所	○		階数表示板	か所	○	
とい	m	○		運搬、取付け	1式	-		非常錠表示板	か所	○	
鋼管製とい防露巻き	m	○		(鋼製軽量建具)				誘導標識	か所	○	
とい掃除口	か所	○		LD	か所	○		屋内掲示板	か所	○	
とい受石	か所	○		運搬、取付け	1式	-		黒板	か所	○	
(内部)				(ステンレス製建具)				流し台	台	○	
とい	m	○		SSD	か所	○		コンロ台	台	○	
鋼管製とい防露巻き	m	○		SSW	か所	○		吊戸棚	台	○	
とい掃除口	か所	○		運搬、取付け	1式	-		水切棚	台	○	
(外部)				(木製建具)				トイレブース	m, か所	○	○
マンホールふた	か所	○		WD	か所	○		洗面カウンター	か所	○	○
排水溝ふた	m	○		両面ふすま	か所	○		鏡	か所	○	
笠木	m	○		紙障子	か所	○		実験台	台	○	
笠木コーナー	か所	○		(自動ドア開閉装置)				書架	か所	○	
天井金属成形板張り	m2	○		自動ドア開閉装置	か所	○		鍵箱	か所	○	
天井廻り縁	m	○		(シャッター)				階段滑り止め	m	○	
軽量鉄骨天井下地	m2	○		SS	か所	○		カーテン	か所, m2	○	
軽量鉄骨天井下地振止め補強	m2	○		LS	か所	○		ブラインド	か所, m2	○	
軽量鉄骨天井下地開口部補強	か所	○		運搬、取付け	1式	-		検査室等作業台	か所	○	
壁アルミルーバー	m2	○		(オーバーヘッドドア)				木製棚	か所	○	
吊り金物	か所	○		OHD	か所	○		可動間仕切	か所	○	
丸環	か所	○		運搬、取付け	1式	-		移動間仕切	か所	○	
懸垂幕受け金物	か所	○		(ガラス)				アコーデオンドア	か所	○	
ラス張り	m2	○		型板ガラス	m2	○		カーテンボックス	m	○	
タラップ[足かけ]	か所	○		網入型板ガラス	m2	○		カーテンレール	m	○	
タラップ[梯子型]	m	○		フロート板ガラス	m2	○		ブラインドボックス	m	○	
手すり	m	○		網入磨き板ガラス	m2	○		シャワーユニット	か所	○	
旗竿受金物	か所	○		合わせガラス	m2	○		造付け家具	か所	○	
煙突天板	か所	○		複層ガラス	m2	○		カウンター	か所	○	
煙突カバープレート	か所	○		強化ガラス	m2	○		防煙垂壁	m	○	
(内部)				熱線反射ガラス	m2	○		発生材処理			
マンホールふた	か所	○		熱線吸収板ガラス	m2	○		(運搬)			
床点検口	か所	○		強化ガラスドア	か所	○		建設発生土運搬	m3	○	
排水溝ふた	m	○		ガラス合せシーリング	m	○		発生材積み込み	m3, t	○	
トラフふた	m	○		映像調整	m2	○		発生材運搬	m3, t	○	
くつすり	m	○		飛散防止フィルム張り	m2	○		(処分)			
軽量鉄骨壁下地	m2	○		カーテンウォール				建設発生土処分	m3	○	
軽量鉄骨壁下地開口部補強	か所	○		(メタルカーテンウォール)				発生材処分	m3, t	○	
下地ラス張り	m2	○		建具付メタルカーテンウォール	か所	○		困障			
壁付手すり	m	○		メタルカーテンウォール	か所	○		直接仮設	1式		○
コーナービード	m	○		運搬、取付け	1式	-		メッシュフェンス	m	○	
天井金属成形板張り	m2	○		(PCカーテンウォール)				鋼製フェンス	m	○	
天井廻り縁	m	○		PCカーテンウォール	か所	○		植え込み土留め	m	○	
軽量鉄骨天井下地	m2	○		運搬、取付け	1式	-		車止め	か所	○	
軽量鉄骨下がり壁下地	m	○		塗装				門扉	か所	○	
軽量鉄骨天井下地振止め補強	m2	○		(外部)				根切り	1式		○
軽量鉄骨天井下地開口部補強	か所	○		DP	m2	○		埋戻し	1式		○
タラップ[足かけ]	か所	○		SOP	m2	○		建設発生土運搬	m3	○	
ジョイナー	m	○		(内部)				建設発生土処分	m3	○	
浴室天井水切とい	m	○		SOP	m2	○		構内舗装			
天井廻り縁	m	○		EP	m2, m	○		直接仮設	1式		○
下がり壁見切り縁	m	○		EP-G	m2	○		すき取り、積み込み	1式		○
天井点検口	か所	○		NAD	m2	○		アスファルト舗装	m2	○	
サッシ、壁取合い金物	m	○		DP	m2	○		インターロッキングブロック舗装	m2	○	
便所手すり	か所	○		UC	m2	○		コンクリート舗装	m2	○	
左官								路面表示用塗料	m, か所	○	
(外部)				内外装				縁石	m	○	
床コンクリート直均し仕上げ	m2	○		(外部)				土工機械運搬	1式	-	
床モルタル塗り	m2	○		土間下断熱材敷き	m2	○		舗装機械運搬	1式	-	
立上りモルタル塗り	m2	○		天井繊維強化セメント板張り	m2	○		建設発生土運搬	m3	○	
								建設発生土処分	m3	○	

数量公開項目一覧（建築工事（新営））

名称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2
屋外排水			
排水管	m	○	
排水柵	か所	○	
L字側溝	m	○	
U字側溝	m	○	
根切り	1式		○
埋戻し	1式		○
建設発生土運搬	m ³	○	
建設発生土処分	m ³	○	
植栽			
低木	株	○	
中低木	本	○	
高木	本	○	
芝張り	m ²	○	
地被類	株・m ²	○	
植栽基盤整備	m ²	○	
客土	m ³	○	
植込費	株・本	○	
支柱	本	○	
ツリーサークル	か所	○	
植栽機械運搬	1式	—	
屋上緑化			
屋上緑化システム	m ²	○	
植込み用土	m ³	○	
低木	株	○	
中低木	本	○	
芝張り	m ²	○	
地被類	株・m ²	○	
植込費	株・本	○	
支柱	本	○	
屋上緑化軽量システム	m ²	○	
共通仮設			
揚重機械器具	1式	—※	
仮囲い	m	○	
交通誘導警備員	人	○	
その他調査費、試験費	か所	○	
必要に応じ積上げるもの		○	
※図面特記されている項目は、数量公開とする。			

数量公開項目一覧（建築工事（改修））

※1 入札時積算数量書の数量公開項目
 ※2 入札時積算数量書別紙明細の数量公開項目

数量公開項目凡例

- 入札時積算数量書又は入札時積算数量書別紙明細での数量公開項目
- － 入札時積算数量書で「1式」として数量公開し、入札時積算数量書別紙明細はつけない

名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
直接仮設				(改修 ステンレス製建具)				塗装改修			
墨出し	1式		○	SSD	か所	○		(改修 外部塗装)			
養生	1式		○	SSW	か所	○		SOP	m2.m	○	
整理清掃後片付け	1式		○	運搬、取付け	1式	－		(改修 内部塗装)			
外部足場	1式		○	(改修 木製建具)				SOP	m2.m	○	
内部足場	1式		○	WD	か所	○		EP	m2.m	○	
仮設間仕切り	1式		○	ふすま	か所	○		EP-G	m2.m	○	
災害防止	1式		○	紙張り障子	か所	○		FE	m2.m	○	
仮設材運搬	1式		○	(改修 自動ドア開閉装置)				DP	m2.m	○	
				自動ドア開閉装置	か所	○		UC	m2.m	○	
				(改修 シャッター)							
防水改修				SS	か所	○		耐震(躯体)改修			
(撤去 外部防水)				LS	か所	○		(撤去)			
防水保護コンクリート撤去	m3	○		運搬、取付け	1式	－		鉄筋コンクリート撤去	m3	○	
防水立上り部保護撤去	m2	○		(改修 オーバーヘッドドア)				コンクリートブロック類撤去	m3	○	
防水層撤去	m2	○		OH D	か所	○		コンクリートカッター入れ	m	○	
シーリング撤去	m	○		運搬、取付け	1式	－					
手すり撤去	m	○		(改修 ガラス)				(改修 鉄筋)			
笠木撤去	m	○		型板ガラス	m2	○		異形鉄筋	t	○	
ルーフトレン撤去	か所	○		網入型板ガラス	m2	○		鉄筋スクラップ控除	1式	－	
とい撤去	m	○		フロート板ガラス	m2	○		鉄筋加工組立	t	○	
(撤去 内部防水)				網入磨き板ガラス	m2	○		スパイラル筋	t	○	
防水保護コンクリート撤去	m3	○		複層ガラス	m2	○		ガス圧接	か所	○	
防水層撤去	m2	○		合わせガラス	m2	○		特殊な鉄筋継手	か所	○	
				熱線吸収板ガラス	m2	○		帯筋溶接	か所	○	
(改修 外部防水)				強化ガラス	m2	○		鉄筋運搬	t	○	
既存下地補修	m2	○		熱線反射ガラス	m2	○		溶接金網	m2	○	
アスファルト防水	m2	○		ガラス合わせシーリング	m	○		あと施工アンカー	本	○	
合成高分子系ルーフィングシート防水	m2	○		映像調整	m2	○		(改修 コンクリート)			
塗膜防水	m2	○		飛散防止フィルム張り	m2	○		普通コンクリート	m3	○	
成形緩衝材	m	○		(改修 その他)				コンクリート打設手間	1式	－	
伸縮調整目地	m	○		SOP	m2	○		構造体強度補正	1式	－	
防水入隅処理	m	○		建具周囲シーリング	m	○		ポンプ圧送	1式	－	
シーリング	m	○		建具周囲防水モルタル充填	m	○		グラウト材注入	m3	○	
防水立上り部保護	m2	○		建具周囲モルタル充填	m	○		壁既存打継目あらし	m2	○	
防水層押え金物	m	○						吹付けモルタル工法	m2	○	
無筋コンクリート	m3	○		内装改修				(改修 型枠)			
床コンクリート面直均し仕上げ	m2	○		(撤去)				普通合板型枠	m2	○	
溶接金網敷き	m2	○		床モルタル撤去	m2	○		打放し合板型枠	m2	○	
ルーフトレン	か所	○		床タイル撤去	m2	○		型枠運搬	m2	○	
手すり	m	○		ビニル床タイル撤去	m2	○		打放し面補修	m2	○	
笠木	m	○		ビニル床シート撤去	m2	○		グラウト材注入用型枠	m	○	
とい	m	○		タイルカーペット撤去	m2	○		耐震スリット	m	○	
(改修 内部防水)				カーペット撤去	m2	○		(改修 鉄骨)			
既存下地補修	m2	○		フリーアクセスフロア撤去	m2	○		切板鋼板	t	○	
アスファルト防水	m2	○		ビニル幅木撤去	m	○		形鋼	t	○	
合成高分子系ルーフィングシート防水	m2	○		壁ボード撤去	m2	○		鉄骨スクラップ控除	1式	－	
塗膜防水	m2	○		軽量鉄骨壁下地撤去	m2	○		工場加工組立	t	○	
防水入隅処理	m	○		壁紙撤去	m2	○		工場錆止め塗装	m2.t	○	
シーリング	m	○		コンクリートブロック撤去	m3	○		溶融亜鉛めっき	t	○	
無筋コンクリート	m3	○		天井合板ボード撤去	m2	○		鉄骨運搬	t	○	
床コンクリート面直均し仕上げ	m2	○		軽量鉄骨天井下地撤去	m2	○		現場建方	t	○	
外壁改修				可動間仕切撤去	m2	○		高力ボルト類	t.本	○	
(撤去)				トイレブース撤去	m	○		高力ボルト類締付	本	○	
壁タイル撤去	m2	○		天井点検口撤去	か所	○		溶接部試験	か所	○	
壁モルタル撤去	m2	○		ブラインドボックス撤去	m	○		耐火被覆	m2	○	
役物モルタル撤去	m	○		(改修 床)				(改修 その他)			
既存塗膜等の除去	m2	○		床下地補修	m2	○		コンクリート切断	m	○	
カッター入れ	m	○		床見切縁	m	○		シーリング	m	○	
シーリング撤去	m	○		床ビニル床タイル張り	m2	○		撤去部補修	m	○	
				床ビニル床シート張り	m2	○					
(改修)				タイルカーペット張り	m2	○		環境配慮改修			
施工数量調査	m2	○		カーペット敷き	m2	○		(撤去)			
外壁清掃	m2	○		合成樹脂塗床	m2	○		アスベスト除去	1式		○
ひび割れ部改修	m	○		床フローリング張り	m2	○		アスベスト含有成形板除去	m2	○	
欠損部改修	か所	○		畳敷き	枚	○					
浮き部改修	か所	○		床タイル張り	m2	○		(改修 屋上緑化)			
下地調整	m2	○		床モルタル塗り	m2	○		屋上緑化システム	m2	○	
仕上塗材塗り	m2	○		(改修 幅木・壁)				植込み用土	m3	○	
壁タイル張り	m2	○		ビニル幅木	m	○		低木	株	○	
壁モルタル塗り	m2	○		壁下地補修	m2	○		中低木	本	○	
役物モルタル塗り	m	○		壁タイル張り	m2	○		芝張り	m2	○	
シーリング	m	○		壁モルタル塗り	m2	○		地被類	株.m2	○	
				軽量鉄骨壁下地	m2	○		植込費	株.本	○	
建具改修				軽量鉄骨壁下地開口部補強	か所	○		支柱	本	○	
(撤去)				壁せつこうボード張り	m2	○		屋上緑化軽量システム	m2	○	
アルミニウム製建具撤去	か所	○		壁繊維強化セメント板張り	m2	○					
鋼製建具撤去	か所	○		壁紙張り	m2	○		発生材処理			
鋼製軽量建具撤去	か所	○		(改修 天井)				(運搬)			
ステンレス製建具撤去	か所	○		天井せつこうボード張り	m2	○		発生材積込	m3.t	○	
木製建具撤去	か所	○		天井不燃積層せつこうボード張り	m2	○		発生材運搬	m3.t	○	
シャッター撤去	か所	○		天井ロック化化粧吸音板張り	m2	○		(処分)			
カッター入れ	m	○		天井繊維強化セメント板張り	m2	○		発生材処分	m3.t	○	
シーリング撤去	m	○		軽量鉄骨天井下地	m2	○					
ガラス撤去	m2	○		軽量鉄骨下がり壁下地	m	○		共通仮設			
				軽量鉄骨天井振止め補強	m2	○		揚重機械器具	1式	－*	
(改修 アルミニウム製建具)				軽量鉄骨天井下地開口部補強	か所	○		仮囲い	m	○	
AW	か所	○		天井廻り縁	m	○		交通誘導警備員	人	○	
AG	か所	○		下がり壁見切り縁	m	○		その他調査費、試験費	か所	○	
AD	か所	○		天井点検口	か所	○		アスベスト粉塵濃度測定	点	○	
運搬、取付け	1式	－		(改修 その他)				必要に応じ積上げるもの		○	
(改修 鋼製建具)				フリーアクセスフロア	m2	○					
SD	か所	○		トイレブース	m	○		※図面特記されている項目は、数量公開とする。			
SG	か所	○		洗面カウンター	か所	○					
運搬、取付け	1式	－		室名札	か所	○					
(改修 鋼製軽量建具)				ブラインド	か所	○					
LD	か所	○		ブラインドボックス	か所	○					
運搬、取付け	1式	－		鏡	か所	○					

(別添-4)

数量公開項目一覧(電気設備工事)

※1 入札時積算数量書の数量公開項目
 ※2 入札時積算数量書別紙明細の数量公開項目

数量公開項目凡例

- 入札時積算数量書又は入札時積算数量書別紙明細での数量公開項目
- 入札時積算数量書で「1式」として数量公開し、入札時積算数量書別紙明細はつけない

名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
共通工事				電熱設備				構内情報通信網設備			
電線	1式		○	制御盤	面	○		機器収納架	台	○	
ケーブル	1式		○	開閉器箱	個	○		幹線用スイッチ	台	○	
バスダクト	mか所	○		温度センサ	個	○		ルータ	台	○	
ライティングダクト	1式		○	湿度センサ	個	○		メディアコンバータ	台	○	
電線管	1式		○	漏水センサ	個	○		ファイヤーウォール	台	○	
金属線び	1式		○	発熱線等	1式	-		支線用スイッチ	台	○	
金属ダクト	1式		○	機器間ケーブル工事	1式	-		フロア用スイッチ	台	○	
ケーブルラック	1式		○					無線アクセスポイント	台	○	
ワイヤプロテクタ	1式		○	電保護設備				光成端箱	個	○	
ボックス類	1式		○	突針	基	○		ネットワーク管理装置	台	○	
支持材	1式	-		試験用接地端子箱	個	○		電源装置	台	○	
防火区画貫通処理等	1式		○	受雷部(導線)	1式		○	ソフトウェア	1式	-	
接地工事	1式		○	引下げ導線	1式		○	情報用アウトレット	1式		○
塗装工事	1式		○	接続金物	1式		○	二重床用情報用アウトレット	1式		○
基礎	1式	-		保護管	1式		○				
土工事	1式		○								
				受変電設備							
搬入費	1式	-		高圧引込盤	面	○		構内交換設備			
搬出費	1式	-		高圧受電盤	面	○		交換装置	台	○	
施工費	1式	-		高圧き電盤	面	○		局線中継台	台	○	
据付費	1式	-		コンデンサ盤	面	○		本配線盤	面	○	
試験調整費	1式	-		低圧配電盤	面	○		電源装置	台	○	
諸経費	1式	-		線路監視装置	面	○		局線表示盤	面	○	
立会検査	1式	-		変圧器	台	○		料金課金装置	台	○	
運搬費	1式	-		高圧進相コンデンサ	台	○		一般電話機	台	○	
直接仮設	1式		○	直列リアクトル	台	○		多機能電話機	台	○	
はつり工事	1式	-		接地端子箱	個	○		デジタルコードレス電話機	台	○	
取外し再取付け	1式		○	電力貯蔵設備				端子盤	面	○	
撤去	1式		○	直流電源				接地端子箱	面	○	
発生材積込	m ³ t	○		整流装置	台	○		端子接続	1式	-	
発生材運搬	m ³ t	○		蓄電池収納盤	面	○		電話用アウトレット	1式		○
発生材処分	m ³ t	○		蓄電池	1式		○	二重床用電話用アウトレット	1式		○
仮設備	1式		○	交流無停電電源							
				UPS装置	台	○		情報表示設備			
				入出力分岐盤	面	○		マルチサイン			
				バイパス盤	面	○		情報表示盤	面	○	
				蓄電池収納盤	面	○		操作制御装置	台	○	
				蓄電池	1式		○	端子盤	面	○	
								端子接続	1式	-	
電灯設備				電力平準化用蓄電				配線器具	1式		○
電灯幹線				電力平準化用蓄電装置	台	○					
引込み計器箱	面	○		蓄電池収納盤	面	○					
				蓄電池	1式		○				
								出退表示			
電灯分岐				発電設備				出退表示盤	面	○	
LED照明器具	個	○		自家発電(原動機)				制御装置	台	○	
非常用照明器具	個	○		発電装置	台	○		発信器	個	○	
誘導灯	個	○		発電機盤	面	○		端子盤	面	○	
分電盤	面	○		補機盤	面	○		端子接続	1式	-	
開閉器箱	個	○		始動装置	台	○		配線器具	1式		○
照明制御盤	面	○		地下貯蔵タンク	基	○					
照明制御装置(センサ)	個	○		燃料小出タンク	個	○					
配線器具	1式		○	乾燥砂	m	○					
設備プレート	1式		○	給油ボックス	台	○		時刻表示			
				消音器	台	○		親時計	台	○	
				燃料ポンプ	台	○		アナログ子時計	個	○	
				給気ダクト工事	1式	-		デジタル子時計	個	○	
				換気ダクト工事	1式	-		電波受信アンテナ	個	○	
				排気ダクト工事	1式	-		端子盤	面	○	
				燃料配管工事	1式	-		端子接続	1式	-	
				排気配管工事	1式	-		配線器具	1式		○
				機器間ケーブル工事	1式	-					
				チェーンブロック	1式	-					
				燃料電池発電				映像・音響設備			
動力設備				燃料電池発電装置	台	○		AV機器収納架	台	○	
動力幹線								AV操作卓	台	○	
引込み計器箱	面	○		太陽光発電				プロジェクタ	台	○	
				太陽電池	1式	-		スクリーン	台	○	
				架台	1式	-		電動昇降装置	台	○	
動力分岐				パワーコンディショナ	台	○		書画カメラ	台	○	
制御盤	面	○		表示装置	台	○		カラーモニタ	台	○	
警報盤	面	○		データ収集装置	台	○		配線接続盤	面	○	
開閉器箱	個	○		接続箱	1式	-		マイクロホン	個	○	
電動機等接続	1式	-		変換器箱	1式	-		集合形スピーカ	個	○	
配線器具	1式		○	計測機器	1式	-	○	天井スピーカ	個	○	
				機器間ケーブル工事	1式	-		ワイヤレスアンテナ	個	○	
								カットリレー盤	面	○	
電気自動車用充電設備				風力発電				端子盤	面	○	
電気自動車用充電装置	面	○		風力発電装置	基	○		端子接続	1式	-	
配線器具	1式		○	制御装置	台	○		配線器具	1式		○
				支持構造物	基	○		機器間ケーブル工事	1式	-	

数量公開項目一覧(電気設備工事)

名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目		名称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
拡声設備											
一般・非常業務放送架	台	○		防犯・入退室管理設備				構内配電線路			
リモコンマイク	個	○		防犯				電力引込み			
スピーカ	個	○		警報制御装置	台	○		高圧引込用負荷開閉器	台	○	
ラジオ用アンテナ	個	○		操作装置	台	○		開閉器箱	個	○	
アッテネータ	個	○		カードリーダー	台	○		マンホール	基	○	
端子盤	面	○		マグネットセンサ	個	○		ハンドホール	基	○	
端子接続	1式	-		赤外線センサ	個	○		電柱	本	○	
				パッシブセンサ	個	○		装柱材	1式	-	
				画像センサ	個	○		支線	1式	-	
				ガラスセンサ	個	○		メッセンジャワイヤ	1式	-	
				カード	枚	○		保護管	1式	-	○
誘導支援設備											
音声誘導				端子盤	面	○		地中線埋設標識	1式	-	
制御装置	台	○		端子接続	1式	-		防水鋳鉄管	1式	-	○
検出装置	台	○									
スピーカ	個	○		入退室管理				外灯			
端子盤	面	○		制御装置	台	○		LED照明器具	灯	○	
端子接続	1式	-		端末装置	台	○		ハンドホール	基	○	
配線器具	1式		○	鍵管理装置	台	○		配線器具	1式	-	○
				電気錠制御盤	面	○		保護管	1式	-	○
				セキュリティゲート	台	○		地中線埋設標識	1式	-	
インターホン											
テレビインターホン	台	○		ゲート制御装置	台	○					
外部受付用インターホン	台	○		記録装置	台	○					
電源装置	個	○		バイオメトリックス照合装置	台	○					
端子盤	面	○		カードリーダー	台	○					
端子接続	1式	-		カード	枚	○		構内通信線路			
配線器具	1式		○	端子盤	面	○		通信引込み			
				端子接続	1式	-		マンホール	基	○	
								ハンドホール	基	○	
トイレ等呼出											
呼出表示器	台	○		火災報知設備				通信			
端子盤	面	○		火災報知設備				屋外カメラ	台	○	
端子接続	1式	-		自動火災報知				屋外時計	台	○	
呼出表示灯	1式		○	受信機	面	○		屋外スピーカ	台	○	
呼出・復帰ボタン	1式		○	副受信機	面	○		ハンドホール	基	○	
				中継器盤	面	○		取付ポール	本	○	
				熱感知器	個	○		保護管	1式	-	○
				煙感知器	個	○		地中線埋設標識	1式	-	
				炎感知器	個	○		防水鋳鉄管	1式	-	○
				複合式感知器	個	○					
				回路試験器	個	○					
テレビ共同受信設備											
テレビアンテナ	組	○		機器収納箱	個	○					
パラボラアンテナ	組	○		端子盤	面	○					
アンテナマスト	基	○		端子接続	1式	-					
増幅器	個	○		発信機	1式		○				
混合(分波)器	個	○		警報ベル	1式		○				
分岐器	個	○		表示灯	1式		○				
分配器	個	○		移報器	1式		○				
機器収納箱	個	○									
テレビ端子	1式		○	自動閉鎖							
				連動制御盤	面	○					
				自動閉鎖装置	個	○		テレビ電波障害防除設備			
				煙感知器	個	○		ヘッドエンド	台	○	
				端子盤	面	○		テレビアンテナ	組	○	
				端子接続	1式	-		アンテナマスト	基	○	
監視カメラ設備											
監視カメラ装置架	台	○		連動機器等接続	1式	-		プレーカボックス	個	○	
モニタ装置	台	○		電子フザー	1式	○		電源供給器	個	○	
録画装置	台	○						電源挿入器	個	○	
カメラ操作器	台	○		非常警報				電柱	本	○	
カメラ	台	○		操作装置	個	○		増幅器	個	○	
端子盤	面	○		複合装置	個	○		保安器	個	○	
端子接続	1式	-		端子盤	面	○		混合(分波)器	個	○	
				非常ベル	1式		○	分岐器	個	○	
				表示灯	1式		○	分配器	個	○	
				起動装置	1式		○	機器収納箱	個	○	
				端子接続	1式	-		マンホール	基	○	
駐車場管制設備											
管制盤	面	○						ハンドホール	基	○	
ループコイル式検知器	個	○		ガス漏れ火災警報				装柱材	1式	-	
光線式検知器	組	○		ガス漏れ受信機	面	○		支線	1式	-	
信号灯	台	○		ガス漏れ副受信機	面	○		メッセンジャワイヤ	1式	-	
警報灯	台	○		ガス漏れ中継器	個	○		保護管	1式	-	○
発券機	台	○		ガス漏れ検知器	個	○		地中線埋設標識	1式	-	
カーゲート	台	○		端子盤	面	○		防水鋳鉄管	1式	-	○
カードリーダー	台	○		端子接続	1式	-					
端子盤	面	○									
端子接続	1式	-									
				中央監視制御設備				共通費			
				警報盤	面	○		※共通費の積み上げについては数量の明示されているもののみ公開とする。			
				監視操作装置	台	○					
				グラフィックパネル	台	○					
				信号処理装置	台	○					
				電源装置	台	○					
				記録装置	台	○					
				伝送装置親局	台	○					
				伝送装置子局	台	○					
				ソフトウェア	1式	-					
				機器間ケーブル工事	1式	-					

(別添-5)

数量公開項目一覧 (機械設備工事)

※1 入札時積算数量書の数量公開項目
 ※2 入札時積算数量書別紙明細の数量公開項目

数量公開項目凡例

- 入札時積算数量書又は入札時積算数量書別紙明細での数量公開項目
- 入札時積算数量書で「1式」として数量公開し、入札時積算数量書別紙明細はつけない

名 称	単位	数量公開項目		名 称	単位	数量公開項目		名 称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
<庁舎>				架台類	1式	-		手洗器	組	○	
空調設備-機器設備				形鋼振れ止め支持	1式	-		掃除流し	組	○	
(熱源機器)	基	○		防火区画貫通処理	1式	-		鏡	枚	○	
(ポンプ類)	基	○		スリーブ	1式	-		化粧棚	個	○	
(タンク類)	基	○		デッキプレート開口切断	1式	-		水石けん入れ	個	○	
オイルタンク	基	○		あと施工アンカー	1式	-		大便器ユニット	組	○	
オイルタンク附属品	1式	-		配管分岐・閉塞	1式	-		小便器ユニット	組	○	
(ハッチャー類)	基	○		はつり補修	1式	-		洗面器ユニット	組	○	
ユニット形空調和機	台	○						壁掛形汚物流しユニット	組	○	
ファンコイルユニット	台	○		空調設備-総合調整				浴室ユニット	組	○	
パッケージ形空調和機	台	○		総合調整費	1式	-					
マルチパッケージ形空調和機	台	○		換気設備-機器設備				給水設備			
マルチパッケージ形空調和機附属品	1式	-		遠心送風機	台	○		受水タンク	基	○	
パネル形エアフィルター	台	○		消音ボックス付送風機	台	○		高置タンク	基	○	
パネル形エアフィルター予備品	1式	-		全熱交換ユニット	台	○		揚水ポンプ	台	○	
電気集じん器	台	○		全熱交換ユニット予備品	1式	-		給水管	m	○	
煙道	1式	-		圧力計	個	○		仕切弁	個	○	
はい煙濃度計	組	○		パネル形エアフィルター	台	○		パタフライ弁	個	○	
油面制御装置	組	○		自動巻取形エアフィルター	台	○		逆止弁	個	○	
遠隔油量指示計	組	○		電気集じん器	台	○		水栓	個	○	
電気配管配線	1式	-		搬入・据付費	1式	-		定水位調整弁	組	○	
保温	1式	-	○	機器用基礎	1式	-		ポルタップ	個	○	
塗装	1式	-	○					電極棒	組	○	
文字標識等	1式	-		換気設備-ダクト設備				量水器	個	○	
搬入・据付費	1式	-		長方形ダクト	m ²	○		弁装置	組	○	
機器用基礎	1式	-		スパイラルダクト	m	○		フレキシブルジョイント	個	○	
架台類	1式	-		鋼板製ダクト	m ²	○		防振継手	個	○	
取外し再取付	1式	-		吹出口	個	○		保温	1式	-	○
機器固定用アンカー	1式	-		吸込口	個	○		塗装	1式	-	○
直接仮設	1式	-	○	風量調節ダンパー	個	○		文字標識等	1式	-	
				防火ダンパー	個	○		搬入・据付費	1式	-	
空調設備-ダクト設備				防火防煙ダンパー	個	○		機器用基礎	1式	-	
長方形ダクト	m ²	○		防火防煙ダンパー	個	○		架台類	1式	-	
スパイラルダクト	m	○		ヒストンダンパー	個	○		形鋼振れ止め支持	1式	-	
鋼板製ダクト	m ²	○		逆流防止ダンパー	個	○		スリーブ	1式	-	
シーリングディフューザー	個	○		ペントキャップ	個	○		デッキプレート開口切断	1式	-	
線状吹出口	個	○		排気フード	個	○		あと施工アンカー	1式	-	
吸込口	個	○		クリス除去装置	個	○		総合調整費	1式	-	
定風量ユニット	台	○		風量測定口	個	○					
変風量ユニット	台	○		たわみ継手	1式	-		給水設備-仮設工事			
風量調節ダンパー	個	○		チャンパー類	1式	-	○	小型給水ポンプユニット	台	○	
防火ダンパー	個	○		制気口ボックス類	1式	-	○	給水管	m	○	
防火防煙ダンパー	個	○		保温	1式	-	○	仕切弁	個	○	
ヒストンダンパー	個	○		塗装	1式	-	○	保温	1式	-	○
逆流防止ダンパー	個	○		防火区画貫通処理	1式	-		塗装	1式	-	○
ペントキャップ	個	○		スリーブ	1式	-		搬入・据付費	1式	-	
温度計	個	○		あと施工アンカー	1式	-		機器用基礎	1式	-	
風量測定口	個	○									
たわみ継手	1式	-		換気設備-総合調整				排水設備			
消音エルボ	1式	-		総合調整費	1式	-		汚物用水中ポンプ	台	○	
チャンパー類	1式	-	○	換気設備-機器設備				汚物用水中ポンプ	台	○	
制気口ボックス類	1式	-	○	排煙機	台	○		雑排水水中ポンプ	台	○	
保温	1式	-	○	搬入・据付費	1式	-		グリッス阻集器	個	○	
塗装	1式	-	○	機器用基礎	1式	-		オイル阻集器	個	○	
防火区画貫通処理	1式	-						汚水管	m	○	
スリーブ	1式	-		換気設備-ダクト設備				雑排水管	m	○	
あと施工アンカー	1式	-		長方形ダクト	m ²	○		通気管	m	○	
ダクト分岐・閉塞	1式	-		円形ダクト	m ²	○		仕切弁	個	○	
清掃・洗浄等	1式	-		鋼板製ダクト	m ²	○		逆止弁	個	○	
				排煙口	個	○		満水試験継手	個	○	
空調設備-配管設備				給気口	個	○		床上掃除口	個	○	
冷水管	m	○		防火ダンパー	個	○		排水金物	個	○	
冷却水管	m	○		チャンパー類	1式	-	○	通気金具	個	○	
蒸気管	m	○		保温	1式	-	○	保温	1式	-	○
油管	m	○		塗装	1式	-	○	塗装	1式	-	○
補給水管	m	○		架台類	1式	-		搬入・据付費	1式	-	
ドレン管	m	○		防火区画貫通処理	1式	-		架台類	1式	-	
仕切弁	個	○		スリーブ	1式	-		形鋼振れ止め支持	1式	-	
パタフライ弁	個	○		あと施工アンカー	1式	-		スリーブ	1式	-	
逆止弁	個	○						デッキプレート開口切断	1式	-	
Y形ストレーナ	個	○		換気設備-総合調整				あと施工アンカー	1式	-	
トラップ装置	組	○		総合調整費	1式	-					
弁装置	組	○		自動制御設備				給湯設備			
伸縮管継手	個	○		自動制御機器	1式	-		給湯ボイラー	基	○	
防振継手	個	○		中央監視制御装置	1式	-		温水循環ポンプ	基	○	
温度計	個	○		自動制御盤	1式	-		貯湯タンク	基	○	
圧力計	組	○		計装工事	1式	-		給湯用膨張・補給水タンク	基	○	
瞬間流量計	個	○		エンジニアリング費	1式	-		貯湯式電気温水器	台	○	
空調用トラップ	個	○		調整費	1式	-		煙道	1式	-	
間接排水口	個	○		諸経費	1式	-		給湯管	m	○	
冷媒管	1式	-	○					仕切弁	個	○	
合成樹脂製支持受	1式	-		衛生器具設備				逆止弁	個	○	
保温	1式	-	○	大便器	組	○		水栓	個	○	
塗装	1式	-	○	小便器	組	○		伸縮管継手	個	○	
				洗面器	組	○		フレキシブルジョイント	個	○	
								防振継手	個	○	
								保温	1式	-	○

数量公開項目一覧（機械設備工事）

数量公開項目一覧（昇降機設備工事）

名 称	単位 ※1	数量公開項目		名 称	単位 ※1	数量公開項目		名 称	単位	数量公開項目	
		数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2			数量書※1	別紙明細※2
塗装	1式		○	感震センサー	組		○	<庁舎>			
搬入・据付費	1式			感震遮断弁	組		○	エレベーター設備-1号機			
機器用基礎	1式			ガス漏れ警報器	組		○	主要機器、かご	1式		
架台類	1式			圧力計	個		○	その他部材	1式		
形鋼振れ止め支持	1式			標識板	1式		○	共通部材	1式		
スリーブ	1式			スリーブ	1式			三方栓	か所	○	
デッキプレート開口切断	1式			デッキプレート開口切断	1式			扉板	か所	○	
あと施工アンカー	1式			塗装	1式		○	乗場の敷居	か所	○	
総合調整費	1式			あと施工アンカー	1式			乗場の戸	か所	○	
								乗場ボタン	か所	○	
消火設備-屋内消火栓設備				厨房機器設備				インジケータ	か所	○	
消火ポンプユニット	台	○		流し	台	○		電気配管配線	1式		
消火用充水タンク	基	○		作業台	台	○		消耗品雑材料	1式		
屋内消火栓箱	組	○		戸棚	台	○		労務費	1式		
消火管	m	○		棚	台	○		運搬費	1式		
仕切弁	個	○		電気レンジ	台	○		諸経費	1式		
逆止弁	個	○		ガステーブルレンジ	台	○		直接仮設	1式		○
テスト弁	個	○		電気テーブルレンジ	台	○					
フレキシブルジョイント	個	○		揚げ物器（フライヤ）	台	○					
ボールタップ	個	○		炊飯器	台	○		エレベーター設備-エレベーター監視盤			
電極棒	組	○		焼物器	台	○		エレベーター監視盤	面	○	
塗装	1式		○	煮炊釜	台	○		電気配管配線	1式		
搬入・据付費	1式			食器洗浄機	台	○		消耗品雑材料	1式		
機器用基礎	1式			冷蔵庫及び冷凍庫	台	○		労務費	1式		
架台類	1式			搬入・据付費	1式			運搬費	1式		
形鋼振れ止め支持	1式			試験調整費	1式			諸経費	1式		
スリーブ	1式										
デッキプレート開口切断	1式			雨水利用設備				小荷物専用昇降機設備			
あと施工アンカー	1式			機器・材料費	1式			主要機器、かご	1式		
総合調整費	1式			労務費	1式			その他部材	1式		
				運搬費	1式			三方栓	か所	○	
消火設備-連結送水管				試験運転調整費	1式			敷板または膳板	台	○	
放水用器具格納箱	組	○		諸経費	1式			敷居	台	○	
放水口格納箱	組	○						出し入れ口戸	台	○	
送水口	個	○		撤去工事				操作盤	台	○	
放水口	個	○		機器類撤去	1式			電気配管配線	1式		
送水管	m	○		配管類撤去	1式		○	消耗品雑材料	1式		
仕切弁	個	○		ダクト類撤去	1式		○	労務費	1式		
逆止弁	個	○		はつり補修	1式			運搬費	1式		
フレキシブルジョイント	個	○						諸経費	1式		
点検梯	組	○		発生材処理							
表示板	1式			発生材積込	m ³ t	○		エスカレーター設備			
塗装	1式		○	発生材運搬	m ³ t	○		エスカレーター	台	○	
架台類	1式			発生材処分	m ³ t	○		電気配管配線	1式		
形鋼振れ止め支持	1式							消耗品雑材料	1式		
スリーブ	1式							労務費	1式		
デッキプレート開口切断	1式							運搬費	1式		
あと施工アンカー	1式							諸経費	1式		
				<屋外>							
消火設備-連結散水設備				給水設備				撤去工事			
送水口	個	○		給水管	m	○		1号機撤去費	1式		
散水ヘッド	個	○		弁類	個	○		諸経費	1式		
消火管	m	○		重水器	個	○					
仕切弁	個	○		樹類	組	○		発生材処理			
逆止弁	個	○		地中埋設標	個	○		発生材積込	m ³ t	○	
表示板	1式			埋設表示用テープ	m	○		発生材運搬	m ³ t	○	
塗装	1式		○	土工事	1式		○	発生材処分	m ³ t	○	
架台類	1式			水道本管引込工事	1式						
形鋼振れ止め支持	1式										
スリーブ	1式			排水設備							
デッキプレート開口切断	1式			排水管	m	○					
あと施工アンカー	1式			樹類	組	○					
				土工事	1式		○				
消火設備-スプリンクラー設備				下水道本管接続費	1式						
消火機器	1式										
材料費	1式			ガス設備-都市ガス設備							
労務費	1式			都市ガス設備	1式						
運搬費	1式			諸経費	1式						
試験調整費	1式			地中埋設標	個	○					
システム評価申請手数料	1式			埋設表示用テープ	m	○					
諸経費	1式			土工事	1式		○				
消火設備-不活性ガス消火設備				ガス設備-液化石油ガス設備							
消火機器	1式			液化石油ガス管	m	○					
材料費	1式			ガス栓・バルブ	個	○					
労務費	1式			地中埋設標	個	○					
運搬費	1式			埋設表示用テープ	m	○					
試験調整費	1式			塗装	1式		○				
システム評価申請手数料	1式			土工事	1式		○				
諸経費	1式										
				浄化槽設備							
消火設備-泡消火設備				浄化槽	基	○					
消火機器	1式			土工事	1式						
材料費	1式			山留工事	1式						
労務費	1式			コンクリート基礎	1式						
運搬費	1式			配管工事	1式						
試験調整費	1式			電気工事	1式						
諸経費	1式			搬入・据付費	1式						
				試験調整費	1式						
				諸経費	1式						
ガス設備-都市ガス設備											
都市ガス設備	1式			撤去工事							
諸経費	1式			配管類撤去	1式		○				
スリーブ	1式										
デッキプレート開口切断	1式			発生材処理							
				発生材積込	m ³ t	○					
ガス設備-液化石油ガス設備				発生材運搬	m ³ t	○					
液化石油ガス管	m	○		発生材処分	m ³ t	○					
ガス栓・バルブ	個	○									
集合装置	組	○									

※共通費の積み上げについては数量の明示されているもののみ公開とする。

入札時積算数量書説明書

1. 入札時積算数量書について

入札時積算数量書とは、発注者が入札時において積算数量として、公共建築工事内訳書標準書式に基づき作成した種目別内訳、科目別内訳、中科目別内訳及び細目別内訳の名称、数量及び単位を取りまとめて示す書面をいう。

入札時積算数量書は、入札説明書等の添付資料として、交付し公開するものである。

2. 提供する電子データについて

提供する電子データは次のとおりとする。

- ① 「入札時積算数量書」 Microsoft Excel形式
- ② 「入札時積算数量書」 CSV形式

3. 入札時積算数量書の細目別内訳について

(1) 構成

構成及び項目は、次の基準に基づき作成している。

- ① 建築工事 「公共建築工事内訳書標準書式（建築工事編）」
- ② 設備工事 「公共建築工事内訳書標準書式（設備工事編）」

(2) 適用基準

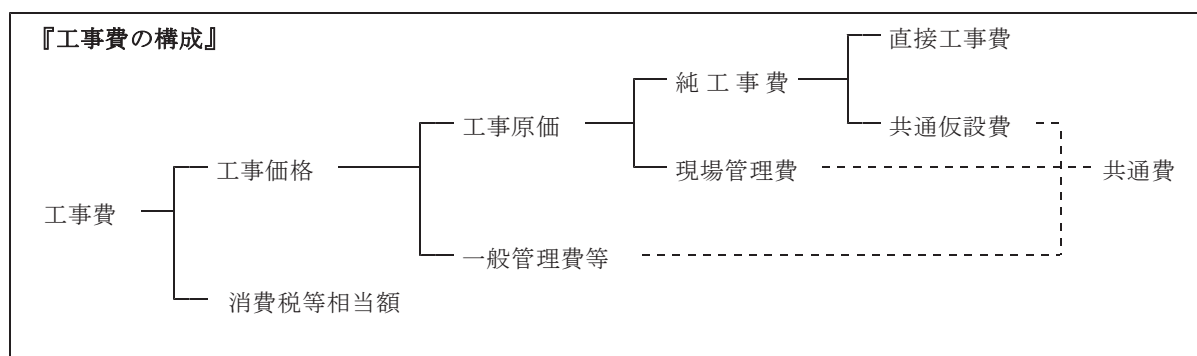
数量は、次の基準に基づき算出している。

- ① 建築工事 「公共建築数量積算基準」
- ② 設備工事 「公共建築設備数量積算基準」

(3) 共通費細目別内訳

当該工事の内容により必要に応じて、「入札時積算数量書」の種目別内訳に記載された共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等の備考欄に「※共通仮設費細目別内訳 参照」、「※現場管理費細目別内訳 参照」及び「※一般管理費等細目別内訳 参照」と記載し、入札時積算数量書の一部として各細目別内訳を交付し公開するものであるが、その詳細は以下のとおりである。

- ① 国土交通省官庁営繕における共通費積算は、「公共建築工事積算基準」に定められた工事費構成により、共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等に区分して、各費用を算定している。



- ②共通費（共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等）については、「公共建築工事共通費積算基準」（以下「共通費基準」という。）に基づき各費用を算定している。共通費基準においては、共通費の各費用の算定にあたり、必要となる費用を積み上げにより算定するか、共通仮設費率、現場管理費率及び一般管理費等率により算定することとされている。一般的には共通費基準に定められた共通費の率により各々の費用を算定しているが、率に含まれない内容については、必要に応じ積み上げにより算定し加算することになる。例えば共通仮設費率においては、共通的に使用する揚重機械器具に要する費用が含まれないため、当該費用を積み上げにより算定し、共通仮設費率により算定した費用に加算する必要がある。
- ③建設技能労働者や交通誘導警備員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、これらを直接工事費、共通仮設費及び現場管理費の一部として計上している。

『共通費の算定』（算定の内容）

共通仮設費＝直接工事費に対する比率（共通仮設費率）により算定する費用
 ＋共通仮設費率に含まれない内容について、必要に応じ積み上げ算定した費用

現場管理費＝純工事費に対する比率（現場管理費率）により算定する費用
 ＋現場管理費率に含まれない内容について、必要に応じ積み上げ算定した費用

一般管理費等＝工事原価に対する比率（一般管理費等率）により算定する費用
 ＋一般管理費等率に含まれない内容について、必要に応じ積み上げ算定した費用

- ④「共通仮設費細目別内訳」、「現場管理費細目別内訳」及び「一般管理費等細目別内訳」については、上記『共通費の算定』における「共通仮設費率、現場管理費率又は一般管理費等率に含まれない内容について、必要に応じ積み上げ算定した費用」の根拠となる項目数量を記載した細目別内訳である。

参照 「公共建築工事標準単価積算基準」

https://www.mlit.go.jp/gobuild/kijun_touitukijyun_s_hyoujyun_bugakari.htm

「公共建築工事共通費積算基準」

https://www.mlit.go.jp/gobuild/kijun_touitukijyun_kyoutuuhi_sekisan.htm

「公共建築工事積算基準等資料」:

https://www.mlit.go.jp/gobuild/shiryou_sekisan_unnyou.htm

「公共建築工事の工事費積算における共通費の算定方法及び算定例」:

https://www.mlit.go.jp/gobuild/kyoutuuhi_santeihouhou.html

「営繕工事における週休2日促進工事の実施に係る積算方法等の運用について」:

https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk2_000040.html

入札時積算数量書別紙明細説明書

1. 入札時積算数量書別紙明細について

「入札時積算数量書別紙明細」とは、入札時積算数量書の細目別内訳において数量を一式としている細目のうち、必要に応じて別途作成される当該細目の根拠となる名称、数量及び単位を取りまとめて示す書面（以下「別紙明細」という。）をいう。また、入札時積算数量書において、数量を一式としている共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等について、必要に応じて別途作成される各費用の根拠となる名称、数量及び単位を取りまとめて示す共通仮設費明細書、現場管理費明細書及び一般管理費等明細書を含むものとする。

別紙明細は、参考資料として、交付し公開するものである。

2. 提供する電子データについて

公開にあたり提供する電子データは次のとおりとする。

- ① 「入札時積算数量書別紙明細」 Microsoft Excel形式
- ② 「入札時積算数量書別紙明細」 CSV形式

3. 別紙明細について

(1) 構成

構成及び項目は、次の基準に基づき作成している。

- ① 建築工事 「公共建築工事内訳書標準書式（建築工事編）」
- ② 設備工事 「公共建築工事内訳書標準書式（設備工事編）」

(2) 適用基準

数量については、次の基準に基づき算出している。

- ① 建築工事 「公共建築数量積算基準」
- ② 設備工事 「公共建築設備数量積算基準」

参照 「公共建築工事標準単価積算基準」

https://www.mlit.go.jp/gobuild/kijun_touitukijyun_s_hyoujyun_bugakari.htm

「公共建築工事共通費積算基準」

https://www.mlit.go.jp/gobuild/kijun_touitukijyun_kyoutuuhi_sekisan.htm

「公共建築工事積算基準等資料」:

https://www.mlit.go.jp/gobuild/shiryou_sekisan_unnyou.htm

「公共建築工事の工事費積算における共通費の算定方法及び算定例」:

https://www.mlit.go.jp/gobuild/kyoutuuhi_santeihouhou.html

「営繕工事における週休2日促進工事の実施に係る積算方法等の運用について」:

https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk2_000040.html

4. 別紙明細に対する質問について

- (1) 別紙明細に対する質問がある場合においては、入札説明書の「○. 入札説明書等に対する質問」に従い質問書を提出すること。ただし、入札説明書等に対する質問項目とは区別した項目とすること。

なお、数量そのものの差違等に係わる質問については、差違の根拠となる数量を算出した過程を示す数量算出書等の根拠資料等も併せて提出するものとする。

- (2) (1)の質問に対する回答は、入札説明書の「○. 入札説明書等に対する質問」に従い閲覧に供する。